

議会報

第138号

平成24年2月

ぎかいほう

編集・発行 長南町議会広報特別委員会

〒297-0192 千葉県長生郡長南町長南2110 TEL 0475-46-3390（議会事務局）



野見金公園の眺望・さざんか・さくら



町の花 桜

第4回臨時議会

- 条例の一部改正 2

第4回定例議会

- 条例の一部改正・平成23年度補正予算 2～3
- 一般質問 4～9

第4回 臨時議会

平成23年第4回臨時議会は、11月29日に招集されました。

この臨時議会では、町長から条例の一部改正1議案が提出され、審議の結果原案どおり可決しました。

条例の一部改正

◎長南町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例等の一部改正

●千葉県人事委員会の勧告に基づき一般職の職員の給与について改正するもので、主な内容は次のとおりです。

- 40歳代以上の給料月額を平均0・37%減額し、12月から実施する。
- 4月から11月までの減額については、12月に支給される期末手当から減額する。
- 55歳を超える職員の給料を一定率引き下げする。

質疑（要旨）

問 長南町の給与水準はどのようになっているのか、また、給料表はどういったものを使用しているのか伺います。

答 給与水準を表すものとしてラスパイレス指数があります。これは国の給与を100として算定しているもので、町の指数は93・5となっています。また、近隣市町村はすべて同じ給料表を使用しています。（近隣町村のラ

スパイレス指数…一宮町90・7 睦沢町94・3 長生村94・1 白子町95・1 長柄町96・4）

問 今回の減額は、総額ではどのくらいになりますか。

答 全ての会計を合わせて約150万円の減額になります。

問 国の人事院は定年の引上げについても勧告しているが、町はどう考えていますか。

答 平成25年度から段階的に引き上げ、平成37年度には65歳を定年とする基準が県から示されているので、基準に従った条例改正を考えています。

問 今回の改正は一般職のみだが、特別職の報酬の減額については、どう考えていますか。

答 特別職の報酬額は適正な額と考えており、現在のところ減額する考えはありません。

第4回 定例議会

平成23年第4回定例議会は、12月7日に招集され、9日までの3日間の会期で開かれました。

この議会では、町長から提出された条例の一部改正、平成23年度一般会計補正予算など7議案について審議しました。審議の結果、原案どおり可決しました。

一般質問は8人の議員が行い、論議が展開されました。

条例の一部改正

□長南町税条例の一部を改正する条例

軽自動車税の納期について改正するもので、現在は「4月15日から4月30日まで」となっているものを、「5月15日から5月31日まで」とするものです。

□長南町体育指導委員に関する条例等の一部を改正する条例

スポーツ基本法の制定に伴い関連する条例の一部を改正するもので、「体育指導委員」を「スポーツ推進委員」に、「スポーツ振興運営委員会」を「スポーツ推進審議会」に、「体育指導」を「スポーツ推進」に改めるものです。

補正予算

■一般会計（第4号）

888万5千円を増額

歳入では繰越金の追加及び臨時財政対策債の減額を、歳出では給与条例の改正に伴う一般職の職員給与の減額、震災避難者受入対策費の精算及び災害時要援護者支え合い事業に関する経費を主に補正するもので、補正後の総額は43億2,605万4千円です。

問 臨時財政対策債を減額した理由と予算への影響について伺います。

答 臨時財政対策債は、普通交付税の算定結果によって決定されるもので、発行可能額が予算額を下回ったため減額するものです。減額された分は、普通交付税額が増額となっているので、予算への影響はありません。

■国民健康保険特別会計（第3号）

1,674万8千円を増額

給与の減額補正のほか、退職被保険者の療養給付費及び高額療養費の増加による補正が主なもので、補正後の総額は11億8,154万7千円です。

■介護保険特別会計（第2号）

2万3千円を減額

給与の減額補正が主なもので、補正後の総額は10億6,891万2千円です。

■笠森霊園事業特別会計（第1号）

370万円を増額

給与の減額のほか、積立金の追加を主に補正するもので、補正後の総額は7,238万円です。

問 笠森霊園事業特別会計の財政調整基金は、どれぐらい積み立てる考えがあるのか伺います。

答 霊園の災害等に備えるには、2億円程度の積立があれば安心な運営ができるのではないかと考えています。

■ガス事業会計（第2号）

一般職の職員に準じ、職員給与費の減額補正をするもので、補正後の収益的支出予定額は5億7,490万6千円です。



広域組合議会議長に就任

松崎勲議長が平成23年12月6日付けで長生郡市広域市町村圏組合議会議長に就任されました。ますますのご活躍をお祈りいたします。

平成23年 長南町議会第4回定例会提出議案等 議決結果

| 議案番号 | 件名 | 議決結果 |
|-------|-----------------------------------|------|
| 議案第1号 | 長南町税条例の一部を改正する条例の制定について | 原案可決 |
| 議案第2号 | 長南町体育指導委員に関する条例等の一部を改正する条例の制定について | 原案可決 |
| 議案第3号 | 平成23年度長南町一般会計補正予算(第4号)について | 原案可決 |
| 議案第4号 | 平成23年度長南町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について | 原案可決 |
| 議案第5号 | 平成23年度長南町介護保険特別会計補正予算(第2号)について | 原案可決 |
| 議案第6号 | 平成23年度長南町笠森霊園事業特別会計補正予算(第1号)について | 原案可決 |
| 議案第7号 | 平成23年度長南町ガス事業会計補正予算(第2号)について | 原案可決 |

一般質問

左 一郎 議員

農振農用地の見直しについて

問 圏央道開通に向け町の発展、地域の活性化を図るため、インター周辺、国道409号線沿いの商用地、住宅地等の土地を確保し開発を望む所ですが、大部分の農地が農振農用地であり、平成21年12月、38年ぶりに新農地法が施行され個人的な除外申請が困難となっています。また、山間地域の農地が農振農用地であると、転用する手続きに時間がかかり、また、除外申請が却下されることも見受けられます。農地の転用がスムーズに行われるように行政から先行していただきたい。平成9年以降農振農用地の見直しが行われていないので、町全体の農地見直しを実行し

ていただきたいが、町として、どのような計画を持っているか伺いたい。

国県の指針等に基づき協議

答 町長

圏央道のインター連絡道と国道409号線が交差する地域につきましては、町の土地利用計画の位置づけとして民間活力を活用する中での計画となっています。また、山間地域の農地については、耕作放棄地等が点在しているのが現状となっております。農振農用地整備計画の見直しについては、平成8年に行い現在の区域となっております。平成21年度に町の実施計画に農業振興地域整備計画見直しの位置づけもしたところ です。



▲進む圏央道工事

見直しにあたりましては、国県の指針等に基づき、本町の農業委員会等関係機関と協議させていただきま す。長南町の基本的な考え方については、地域の意見等を十分に考慮する中で、町も土地利用計画、がけ条例等を勘案する中で考えております。

板倉正勝 議員

圏央道のインターチェンジ開発について

問 圏央道のインターチェンジ周辺に企業によるショッピングセンターと高速バスターミナルの建設が予定されているそうですが、整備計画の細かい説明を伺います。



▲(仮称)茂原長南インターチェンジ周辺

企業が地元と交渉中

答 町長

具体的には圏央道インターチェンジ連絡道の接続する国道409号線北側から三途川までの千田地域の農地7haに

ついて、商業系施設用地として位置づけております。またインターチェンジ利用圏域における交通拠点として、高速バスを利用した施設についても立地が期待できるものと考えております。商業地域については、大型店舗が進出する予定となりましたが、しばらく出店を見合わせたという話があります。また、高速バスは「小湊鉄道」がターミナルを造る計画はされておりますが、同じ土地を両方で分け合って使うような計画でしたので、大型店舗が見合わせるということであるならば、新たな土地を求めたいのと、とで、地元との交渉を行っているところでございます。町としては実行されることを期待しているところです。

施策の線引きをしたほうがいいのか

問

今の説明では、企業によるショッピングセンターであるとか、企業

が土地の選択をするというようにとらえられます。町長の任期中に計画委員会を立ち上げ、ある程度の施策の線引きといったことを町独自でやっていただきたいと思いますがいかがでしょうか。

積極的な企業誘致はしない方向で

答 町長

千田の7haの農地に企業が来るということになれば、すぐに県の許可が下りて農振を外してもらえらるることになっております。ですから町のほうで土地の位置づけをするというのが基本的な考えであります。よって、企業誘致を積極的にするということは、今現在考えておりません。

低迷する商工業を町で支援しては

問

町内には閉鎖している商店も多いですが、インターチェンジの区域内にそういった店舗や用地を町で支援する予定はないのか伺います。

積極的に支援しているものか

答 町長

その町内の方や商工会員の方々からの要望があれば町

町活性化に大学の協力を求めることについて

問

東京家政大学は、創始者が長南町の出身である渡辺辰五郎氏であることは、町民の多くが知るところかと思いますが、創立130周年記念として学内の講義でも取り上げられたり、地域連携協力推進センターを設けて、学生のボランティア活動や地域コミュニティにかかわる共同研究活動を実施していく方向性も持たれているようです。町にゆかりのある大学と交流のパイプを広げて町活性化に結びつける努力をすべきだと思いが、交流の現状と今後の計画についてお聞きます。

小幡 安信 議員

今後も働きかけていく

答 町長

平成21年度より家政大学の学園祭で、長南町の特産品を販売している。また長南町のイベントに大学の「緑苑クラブ」の方々が来場している。費用対効果も考えながら大学の生徒や保護者に長南町を知ってもらい、町を訪れるように働きかけて行きたい。

町のホームページについて

問

前回の議会においてホームページのリニューアルの検討を始めているとの答えがあったが、その

としてはできるだけのお手伝いをしたいと考えます。しかし、行政が積極的にそういったことを進めて良い結果を得たという事例は極めて少ないと考えますので、現時点では考えておりません。

1月ごろに切り替えることができるのではないかな

答 町長

ホームページからの情報伝達の即時性を確保するためページの更新が町の職員でもできるように、仕組みがえを行い対応して参ります。

ホームページの発信力強化について

問

町が掲げる協働を目に見える形でやっていきたい。ホームページ上に会議室を設けて町にある頭脳の集積を計

りたいがリニューアルの機会に先へ一歩踏み込む気持ちがあるかお聞きします。

答 町長

新年度改めて再構築のための予算を計上し、情報伝達の即時性の確保、情報量と内容の充実、使いやすい画面の構築により発信力の強化に努めていく。会議室という形ではなくホームページ上に自由に意見、要望を書き込める場所をつくり、常に参考にしていく。



鈴木喜市 議員

長南町污水適正処理構想を問う

問 町では、平成15年度に策定した長南町污水適正処理構想を県との検討・調整を行い平成21年度に見直し策定しました。

平成36年度を中間目標年次とし、地域別に農業集落排水事業、単独公共下水道事業、合併処理浄化槽により污水の適正処理を進める構想ですが、進捗状況について伺います。

污水適正処理の推進に努める

答 町長

平成15年度に国、県の方針を受け長南町污水適正処理構想を策定しましたが、厳しい財政状況から農業集落排水事業については、既に整備済みの豊栄東部処理区、芝原処理区、給田処理区以外は整備を行わず合併処理浄化槽での処理に見直しました。

また、中心市街地について

は、総合的に勘案し集合処理での整備が有効かつ効果的であるため、公共下水道での整備を計画しています。

現在の進捗状況は、農業集落排水事業接続率78・8%、合併処理浄化槽58・2%で、町全体では61・4%です。今後も農業集落排水事業の加入促進と合併処理浄化槽の設置推進に努めます。

農業集落排水事業はどう理解を得るのか

問 農業集落排水事業は既に整備済みで、

現在、整備に要した借入金（元利込45億円）を毎年およそ1億6千万円返済しています。しかし町民は、事業運営に多額の経費が生じていると誤解しています。借入金ですので、事業を廃止しても返済はしなくてはなりません。本事業の効率的運営は、整備地域の皆様にできるだけ多く加入して

いただくことです。

加入率の増加と事業運営に対する誤解を解くため、町民への丁寧な説明が必要と考えますが、今後どのような方法で周知に努めるのか伺います。



▲給田地区の農業集落排水処理施設

同様の取組みで理解を得る

答 産業振興室長

現在、事業に要した概ね45億円の地方債を返済（償還期限平成45年）しています。年に数回農業集落排水整備地区に足を運び加入促進を図っています。今後同様に取り組んでまいります。

公共下水道事業の計画見直しを

問 長南町污水適正処理構想では、日本の人口は50年後にはおよそ8,900万人と予測し、

長南町の人口は中間目標年次の平成36年度は8,000人と想定し、本構想を策定しています。

労働人口の減少により、税収が減少するなか、公共下水道には総事業費19億3,240万円を要し、国・県の補助金を差し引いても町の負担は数億円に及び、この負担はさらに財政を圧迫すると考えられます。

公共下水道事業は見直し、合併処理浄化槽にすべきと考えますが町の見解を伺います。

現在の計画で取組みたい

答 事業課長

中間目標年次の平成36年の長南町の想定人口は8,000人ですが、町中の公共下水道は家屋間距離や県の指導もあり有効かつ効果的と考えますので、現在のところは構想どおり取組みたいと思います。

大倉正幸 議員

AED（自動体外式除細動器）について

問 AEDを設置している民間施設を町では把握していますか。また

非常時には借用することは可能ですか。防災マップの

改訂時にはマップに掲載してみてはいかがですか。保守点検は万全ですか。町の職員は訓練を受けていますか。また、受けているならば、その機会に一般町民が参加できるようにしていただけないか伺います。

答 町長

町では、合計9台を所有しています。民間施設では内科医院、J A長南支所、西支所などの計15か所を把握しており、借用についてはまだ調整中の施設もあります。今後防災マップ等を作成する際には、民間施設の理解を得られたものを含み、設置場所を掲載したいと考えます。AEDの保守点検については、毎日バッテ

AEDは町内に計24か所あります



▲町役場の玄関に設置されているAED

リーの確認等を行っていません。職員研修の際には一般町民も受講可能なように考えます。また、講習会の希望があれば、消防署等への調整、会場の手配等を行います。

町民のバスについて

問 本町所有の「ゆたか号」「べにばな号」の2台のバスの利用状況について伺います。また、保育所、小学校、老人クラブ、町を代表する「よさこい」など団体や利用目的により優先予約できないか伺います。

年間200回以上の利用状況です

答 町長

最近2年間の利用実績では「べにばな号」は平成21年度は129回、22年度が135回、「ゆたか号」は平成21年度が135回、22年度が92回となっています。基本的には優先予約は考えておりません。

圏央道について

問 用地買収について未取得用地の現状と今後の見通しについて伺います。（仮称）茂原長南ICの開通見通しについて最新の情報があるか伺います。開通に伴う花火大会の開催について伺います。

加藤 喜男 議員

委託費用の増加と今後について

問 業務が複雑化し、コンピュータ業務の委託等が増えたことから、一般会計での委託費は約3億円に達し、一般会計の7〜8%を占めていると思います。委託の種類では特別会計を含めると200以上の種類となり、毎年の契約業務も大変な業務量と推測しますが、削減策等についてお考えをお聞かせください。

25年3月開通目標

答 町長

平成23年10月に用地買収は終了しました。（仮称）茂原長南ICについては平成25年3月を開通目標とし、鋭意工事を進めていると聞いております。花火大会は平成24年度は現在の場所を実施予定です。以降は現在協議中です。



▲コンピューターを使用し事務を行う

答 町長

負担軽減に努めている

付属機関の設置状況について

問 付属機関とは、審議会、審査会や諮問、調査のために職員以外の外部の有識者等を委員や構成員として町に置く機関で、条例により設置しなければならないと地方自治法に規定されています。また、付属機関の委員・構成員等については、地方自治法で非常勤職員と規定し、地方自治法では報酬を支払わなければならないとされていますが、近隣の自治体では、条例によらない付属機関が17もあり、早急に条例化を進めるとのことですが、本町の状況について伺います。

条例による付属機関の設置を進めます

答 町長

地方自治法上、附属機関を設ける場合には、法律又は条例の定めが必要となりますが、地方行政の活動においては条例の規定に基づかない事実上の附属機関である私的諮問機関が要綱などにより数多く存在し、行政ニーズに一定の役割を果たしてきました。ところが昨今では、要綱による私的諮問機関への公金支出が違法と判断されるケースがでており、近隣の自治体では条例化の検討がされています。

この近隣自治体の動向を受け、長生郡市では早速勉強会を立ち上げ、附属機関の洗い出しを行っています。長生郡市では同じような附属機関が設置されていることから、条例化においても統一性が図られる必要があります。本町でも対象となる附属機関が16あり、近隣と同一歩調をとるなかで条例化を進めたいと考えております。

丸島なか 議員

健康対策としてのピロリ菌検査について

問

胃がんリスク検査は、少量の採血で検査できます。検査の結果、ピロリ菌感染と胃の委縮がある場合は、除菌や内視鏡の検査を受けることで、発症を減らせると言われている。胃がんリスク検診制度を導入するお考えは。

有効な検診と判断できれば検討する

答 町長

今年度モデル事業として実施している自治体があり、有効な検診と判断できれば、検討します。

学校における「がん教育の推進」について

問

がん検診受診率が非常に低いのは、がんに対する理解が足りないこ

とが考えられるとして、子どもの頃からがんの知識を持つべきとの指摘がある。教育内容に入れるお考えは。

現段階での

予定はありません

答 教育長

学習指導要領にも示されていないので、現段階では、予定はありません。

デマンドタクシー導入について

問

デマンド交通は、乗り合いタクシー等を運行し、電話予約に基づき自宅や指定場所に順次立ち寄って乗降する交通サービスです。歩行が難しい人の外出が容易になる利点もある。町での試行運転の方法について伺います。

平成24年1月中旬から実証実験を行う

答 町長

試行運転は、平成24年1月中旬から行います。利用対象者を限定して登録します。実証実験の結果を踏まえ、よりよい運行方法を検討します。

トンネル内の道路照明について

問

数年前に国道409号線蔵持地先のトンネルで、死亡事故が発生しました。事故防止のためにも町道のトンネル内照明施設の見直しをするお考えは。

必要な箇所は整備します

答 町長

町道のトンネル内照明施設については、設置基準により定められています。必要な箇所は整備します。

信号機について

問

町内の国道には19基の信号機が設置されている。

状況により茂原警察に要望します

答 町長



▲設置されたLED信号機

①古いものは、LEDの信号機に交換を。
②県道長柄大多喜線の市野々地先、棒坂のY字路の信号機の佐坪方面からは、青信号の時間が短いので、延長を。
③主要地方道市原茂原線の本台入り口付近で交通死亡事故がありました。現場は変則十字路ですので、信号機の設置を。
3点考えを伺います。

① 19基中4基はLED化しています。劣化が激しい物は要望します。

② 茂原警察では、佐坪方面からの交通量は少なく、現在の状況では延長は考えていないとの事です。

③ 岩川地先は、警察で調査を行った結果、付近の歩行者及び道路の横断者が少なく、現段階では設置は難しいとのことでした。

青色パトロールカーについて

問 青色回転灯搭載のパトロールカーは、アナウンスをしながら走行することにより、一層効果が上がると思いますが。空き巣対策や交通事故対策にもなると思いますが、お考えは。

放送しながら巡回します

答 町長

放送を流しながらの巡回は、効果が期待できると考えるので、実施します。

森川剛典 議員

観光拠点としての道の駅などの将来的構想について

問 長南町には観光拠点が少ないので町の活性化の一つとして町の特産品を並べる道の駅などが必要と考えるが。



▲町内の農産物直売所(熊野の清水)

民間活力の活用

答 町長

道の駅的機能を備えた場所は今後必要と考えられるが、町の土地利用計画の位置づけとして、圏央道インター連絡道路と国道409号線が交差する地域の交通関連施設(パーク&バスライド)、直通バスの関係や商業系施設を位置づけているが、いずれにしても民間活力を活用する中で計画となっています。町としてはこれができるだけ支援していきたい。

町の財政について

問 平成23年度の予算執行状況について。

9月の定例議会では特別委員会を設けずに議会全体で22年度の決算審議をしましたが、これを23年度の予算執行にどう活かしているか伺います。

順調に推移しています

答 町長

ほぼ予定通り執行しており順調に推移しております。東日本大震災受け入れ対策費については清算も完了しまして、特別交付税として12月と3月に交付される予定です。

平成24年度以降の予算編成について

問 分かりやすい町の予算書や広報にある町の家計簿はあるが、町民の要望をどのように予算に取り入れていくのかお聞きしたい。

随時受付をしています

答 町長

町の予算編成につきまして3ヶ年実施計画に基づき作成した予算要求を各室から提出してもらい、調整をしています。住民の方々の要望については直接または区長さんなどを通じて、担当室にて随時受付をしています。

過疎債の扱いについて

問 人と人が交流するためのソフト事業にも使っていくべきだと考えるがどうか。

過疎対策事業をやるという手法は取らない

答 町長

本町としては、過疎債を利用し、特別な過疎対策としての事業を実施する手法ではなく、有利な財源の一つとして過疎債を利用していききたいと考えます。

諸経費の削減について

問

人口減少による町民負担の軽減や町が自由に使えるお金を増やす観点からも目標を持った経費削減を進めるべきだと考えるが。

10%削減を目標に

答 町長

人件費、負担金、公債費、債務負担行為以外の経費については10%削減を目標に取組んでいるところです。ただ、削減したものを新たな事業として住民に給付していくというのは財政的に無理があります。



議会を傍聴してみませんか

傍聴の手続きは、受付簿に住所、氏名などを記入するだけです。

町議会では、皆さんの生活に密着した問題が審議されますので、あなたも議会の傍聴にぜひお越しください。

平成24年第1回定例議会は、2月に開会されます。

日程等の詳しいことは、議会事務局(46-3390)へお尋ねください。

皆さんの声を町政に

議会では、町民の皆さんのご意見やご要望を町政に反映させたいと考えています。

議会に関するご意見や議会報を読んで感じたことをお寄せください。

お待ちしております。

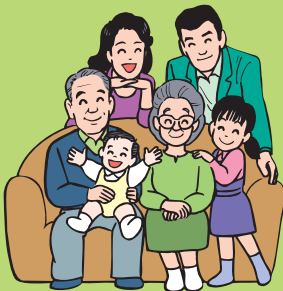
次回の議会報は、平成24年5月発行予定です。

TEL 0475-46-3390

FAX 0475-46-1214

e-mail:gikai@town.chonan.chiba.jp

長南町議会



議会活動日誌

平成23年

- 11/ 8 千葉県町村議会議長会定例会
- 11/ 9 7歳児合同祝い
- 11/16 町村議会議長全国大会
- 11/21 3市3町議会議長連絡協議会行政懇談会
- 11/25 常任委員会合同研修視察(～26日)
- 11/29 議会運営委員会(臨時会)
第4回臨時議会
議会運営委員会(定例会)

- 12/ 2 老人クラブ大会
- 12/ 6 長生郡市広域市町村圏組合議会定例会
- 12/ 7 第4回定例議会(～9日)

平成24年

- 1/ 8 成人式
- 1/13 議会広報特別委員会
- 1/14 長生郡市広域市町村圏組合消防出初式
- 1/17 長生病院運営委員会
- 1/20 議会広報特別委員会

図書カードが当たります!

3つの答えの中から正しいものを選び、ハガキに書いてお送りください。「議会報」を読めば分かります。

クイズ No.74

問1 平成23年第4回臨時議会の議案は、いくつありましたか。

- A、2議案
- B、7議案
- C、1議案

問2 平成23年第4回定例議会の一般質問は何人の議員が行いましたか。

- A、7人
- B、8人
- C、9人

問3 平成23年度長南町一般会計補正予算(第4号)の補正後の総額はいくらかですか。

- A、43億2,605万4千円
- B、888万5千円
- C、1,674万8千円

《応募方法》

ハガキに議会報の番号、答えの記号(例、問1 A、住所、氏名、年齢、職業(学校名)を記入のうえ応募してください。また議会報についてのご意見やご要望などを書き添えてください。全問正解者の中から、抽選で7人の方に図書カードをプレゼントします。

〒297-0101 92

長南町長南2110番地

長南町議会事務局

締め切り 平成24年2月29日

(当日消印有効)

前回の全問正解者数は、14人で正解は問1=A、問2=C、問3=Bでした。当選者の発表は、図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

編集後記

新春の候、町民の皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

2月は「ささらぎ」この寒さに着た上に更に着る「衣更着」とも言います。

今年の初午は2月3日、初午の早い年は火難の年とも言われます。

また、昨年の世相を表した漢字は「絆」でした。東日本大震災での被災地の一日も早い復興を願うものです。

4月の町議会議員選挙では14人が決まり内8人の新人議員が誕生しました。議会も活性化され、「議員が変われば議会も変わる」のごとくです。町政をとりまく環境も刻々と変化しております。住民が主役の行政、協働による町づくりを一層推進していかなければなりません。町民の皆さんのご意見ご要望をお待ちいたしております。

本年も広報委員一同、親しまれる広報作りに邁進いたします。

(石井 正己)